

# 令和6年度 第3回幹事会資料



KOJOKYO

日時 令和7年1月14日(火) 14時～15時  
場所 佐賀県市町会館 3階 大会議室C

## 佐賀県高度情報化推進協議会

# 本日の次第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 議事

(1)令和6年度 幹事会直轄事業進捗報告について

- 4 その他

(1)次期幹事公募について

## 議事(1)

# 令和6年度 幹事会直轄事業進捗報告 について

1. ICT利活用促進事業補助金について
2. 情報モラル啓発イベントについて
3. 先進事例視察について
4. ICT利活用実証・体験促進事業について

# (1) I . I C T 利活用促進事業補助金について

□ 交付決定している4団体は、事業完了後、令和7年3月3日（月）までに報告書を提出してもらう。

## ① N P O 法人シニアネット佐賀

事業内容：60代～70代のシニア層を対象とし、情報リテラシーの一つとして、スマホ基礎講座・相談会を開催

## ② 佐賀県中小企業団体中央会

事業内容：県民のI Tリテラシーの向上を目的とし、地域住民向け生成A I体験会・親子向けプログラミング教室・中小企業向けI T活用セミナー等開催

**③ N P O 法人シニア情報生活アドバイザー佐賀**

**事業内容：シニア世代の I C T 利活用の底辺拡大と利用促進を目的とし、パソコン・スマートフォン・タブレットの困りごと相談会を開催**

**④ 九州電力株式会社佐賀支店**

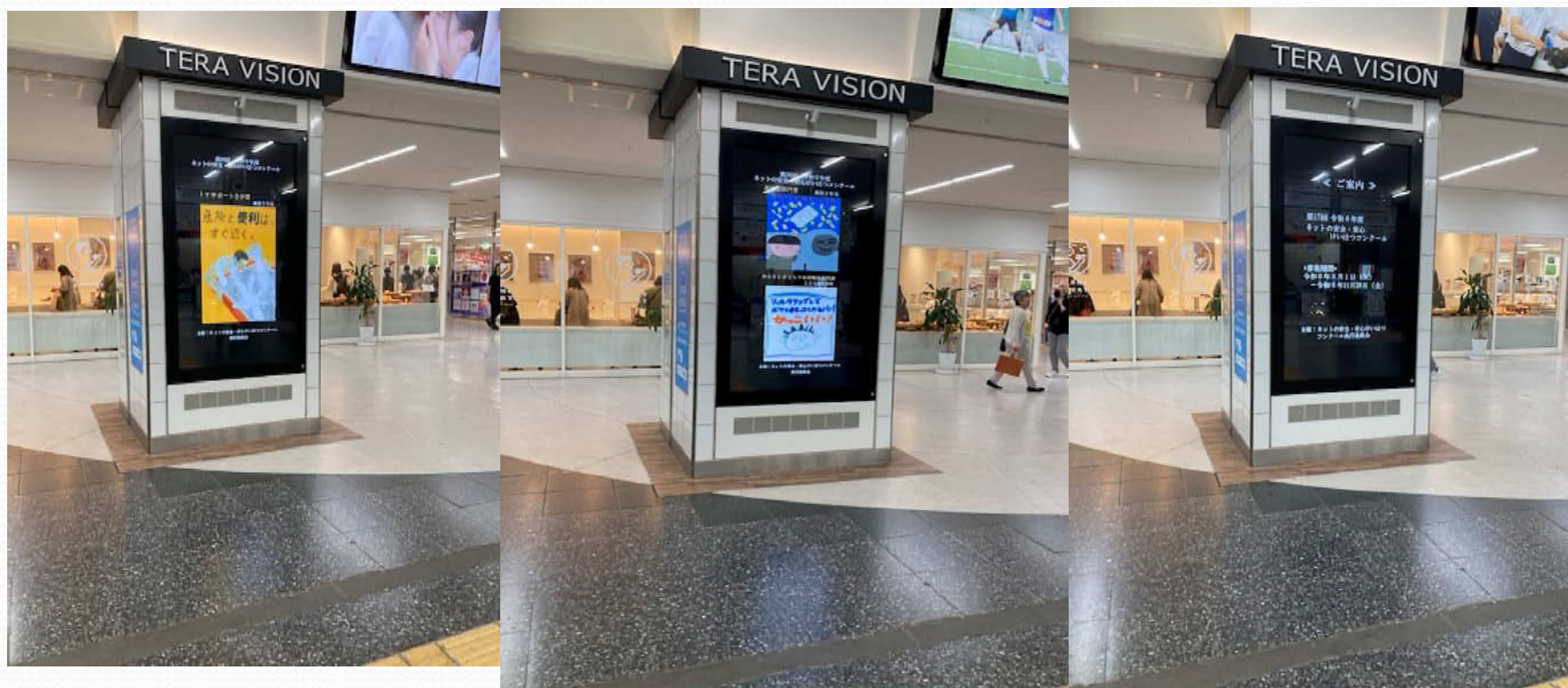
**事業内容：佐賀市内の小学生（高学年）及びその保護者を対象に、ChatGPT等の生成 A I の利活用・注意点についての講演、ドローンを活用したプログラミング体験を開催**

**□ 第 4 回幹事会にて事業の報告を行う。**

# (1)2.情報モラル啓発イベントについて

## <啓発イベントの内容①>

- 開催日時 令和6年10月1日～令和6年10月31日
- 開催場所 JR佐賀駅「TERAビジョン」
- 啓発内容 令和5年度 ネットの安全安心けいはつコンクール受賞作品



# (1)2.情報モラル啓発イベントについて

＜啓発イベントの内容②＞県警との連携を予定しています

- 開催日時 令和7年2月1日～令和7年2月28日
- 開催場所 JR佐賀駅「TERAビジョン」
- 啓発内容 サイバー防犯ボランティア動画コンテスト作品



**サイバーセキュリティ月間スタート!**

2月1日(木)から3月18日(月)までの期間は、政府が推進するサイバーセキュリティ月間です。サイバーセキュリティ意識を高めて大切な資産や情報を守りましょう!

**サイバー防犯ボランティア**

**▶ 動画コンテスト** **開催中**

約30秒のショート動画! 令和6年2月1日(木) ▶▶ 2月29日(木)

ハッカー海 パスワード山

**セキュリティ場所 千秋楽**

佐賀県  
ITサポートさがジュニアサイバーボランティアチーム

警察庁主催の動画コンテストに、佐賀県から、「ITサポートさが」がエントリーしています。▶

警察庁X(旧Twitter)から「いいね!」「リポスト」で投票を。

SPP 佐賀県警察 (<https://www.police.pref.saga.jp/kurashi/cyber.html>) 警察庁

# 議事(1)3.令和6年度 先進事例視察について

- ①視察先の1案として、デジタル庁が進めている、自治体窓口DX「書かないワンストップ窓口」を活用している自治体への視察を考えています。

デジタル庁が活用事例としてあげている全国のDX窓口の中より、佐賀市内から貸切バスで行ける範囲（片道2時間以内）の自治体を選び、その中から決める予定。

県内各市町へ希望先のアンケート調査を実施。

具体的な視察先	
県内	伊万里市 白石町
福岡県	北九州市 大野城市 久留米市 柳川市 八女市 筑後市 小郡市 春日市 福津市 宮若市 糸島市 新宮町 粕屋町 みやこ町 吉富町
長崎県	長崎市 雲仙市
熊本県	宇土市 美里町 南関町 長洲町 山都町



# 議事(1)3.令和6年度 先進事例視察について

## ◎市町へのアンケート調査結果

(回答期限 令和7年1月10日(金))

回答 12自治体(1月10日午前現在)  
(このうち視察希望は4自治体)

希望先

- ・熊本県美里町
- ・福岡県北九州市
- ・福岡県小郡市
- ・佐賀県伊万里市
- ・長崎県諫早市(一覧表以外の希望先)

- ②視察先の2案として、これまで講演等でも取り上げた「生成AI」について、県内で実際にサービスとして活用されている事例が出てきているため、サービス提供企業またはサービス利用されている企業への視察を考えています。

具体的な視察先	補足
オプティム	画像から報告書の作成が可能なサービスを提供
しばやま整形外科	生成AIを利用したサービス(受付さくらさん)で、患者の待ち時間を短縮
織田病院	オンプレミス環境での生成AIによる看護記録の要約作成

# (1) 4. ICT利活用実証・体験促進事業について

## □これまでの経緯について

### ①第2回幹事会(R6.10.2)で報告した内容

- ・今年度より新規事業として検討している事業。
- ・DX推進のための人材育成や確保に資する取り組みとして、インターンシップを実施されている会員様と意見交換を実施。
- ・大学構内での企業ブース出展のイベントを視察。
- ・まずは学生と企業との接点を増やす取組を行いたい。

今後の予定は次のとおり

- 1) 学校関係者との調整 (R6.10月初旬)
- 2) 会員向け説明会・会員希望調査 (11月頃)
- 3) 学生と企業との交流 (翌1~2月頃)

## ※幹事様からのご意見

- イベント（サガシル等）に参加してみてもどうか（視察だけでもいいのでは）
- 3年生だと翌1～2月だともう既にだいたい決まっているので、1～2年生向けならあり得るが、入試が始まるので、学内での開催は厳しいと思われる。
- 専門学校と大学は時期が違う。企業説明会は1,2月はおぼつかしい。学校のパイの問題で、決められたところで開催をしたほうが、効果があるのではと考えている。
- 大学の学祭に高情協のブースとして出店して周知も可能
- スケジュール的に遅い。早い段階から動いてるので、説明会をやるならもっと早く。昔は10月から動いていた。

### （事務局）

- イベント（サガシル等）への参加が可能かどうか担当課に確認します。 →結果、今年度の参加希望受付終了とのこと。
- 学校関係で学生との接点を持つ機会創出が可能か調整します。

## ②第2回幹事会後に行った学校関係者様とのやりとりの概要と結果

### 【概要】

佐賀大学様、佐賀コンピュータ専門学校様、唐津ビジネスカレッジ様とで打合せを行った。

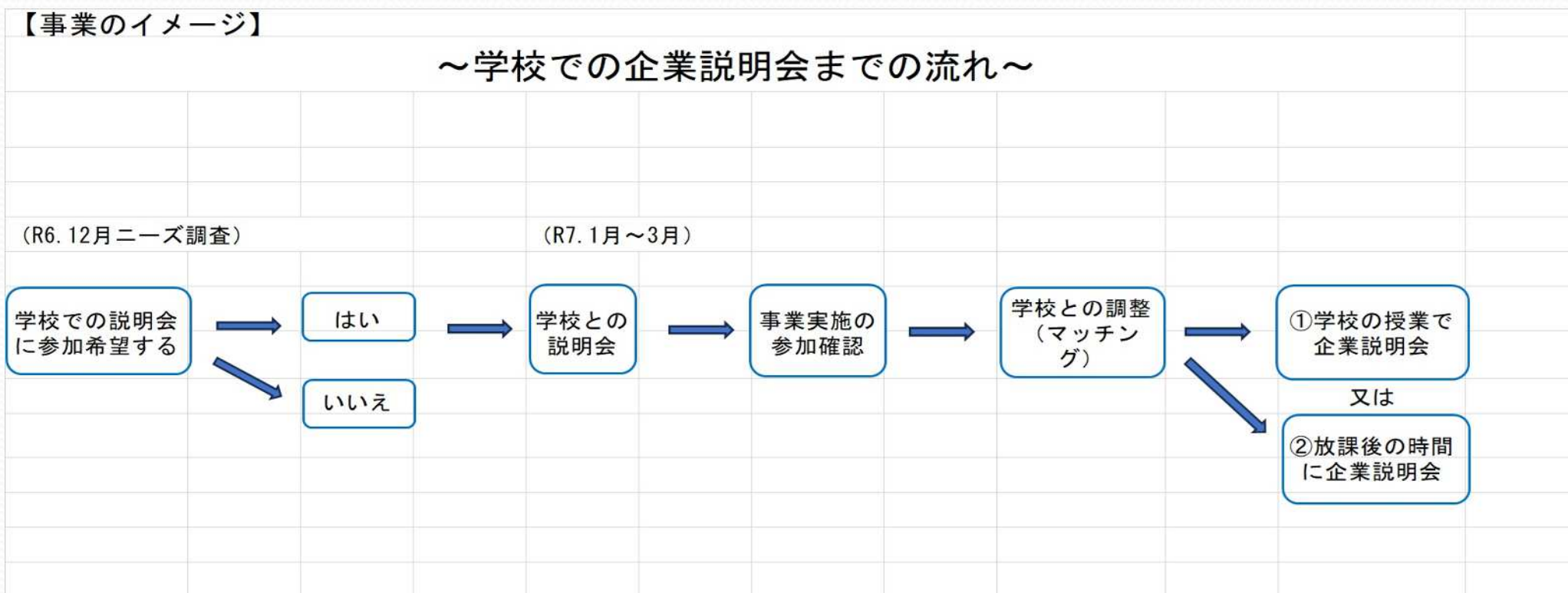
今から新しいイベントの検討・実施はスケジュール的にも厳しい。既存の枠組み（出前授業のような形）を利用するのであれば可能。学生にいかにして能動的に就職活動をさせるかが課題点（企業側からのアプローチが必要）。

企業を回るバスツアー（オフィス見学など）もありえるが、学生は参加しにくいのかも。

### 【結果】

今年度はイベント検討は難しいため、既存の枠組みを活用させていただくこととする。

□ テーマは、「ICT活用普及推進の人材育成・確保」に焦点をあて、「学校と企業との接点づくり」としました。これまでの経緯をふまえ、下記のとおり実施してよいでしょうか。



※上記①②の経緯をふまえて検討を行った結果、下記の取組みとしたい

◎会員である佐賀コンピュータ専門学校様と唐津ビジネスカレッジ様にご協力いただき、学校の授業で業界説明や放課後の時間に会員と学生との接点をつくる。

①事業の実施にあたり、会員へ学校との説明会参加希望有無の事前調査を行う。  
(回答期限 令和7年1月8日(水))

②調査の結果、参加希望は次のとおり(回答 55会員)

参加希望する	6会員
参加希望しない	49会員

③参加希望の会員は学校との説明会に参加する(1月~2月)

④事業実施の参加確認を行う

⑤学校との調整(マッチング)

⑥学校での事業実施

## 4 その他

### (1) 次期幹事公募について

- 役員の任期は2年であるため、令和7年度からの役員は公募となる。  
公募については、下記のとおり進めてよいでしょうか。

- ① 公募内容  
幹事会設置・運営規定により、幹事は本協  
議会の会員から推薦を含む公募を通じて選  
出する。



公募は、「メディア・通信・電器など」「ソフトウェア・情報処理サービスなど」「市民社会組織・個人・各種団体・学校」「地方自治体・特別会員」のグループごとに行う。

② 公募の期間

令和7年1月20日（月）～

令和7年2月28日（金）

③ 公募の結果をもとに各グループより5名程度を選出し、全体で20名程の幹事を決定する。

③ 第4回幹事会にて新幹事案を報告する。

④ 令和7年度定期総会において承認を得る。

## 令和6年度役員一覧

(敬省略)

### 【幹事17名】

西日本電信電話株式会社佐賀支店 副支店長	坂井 隆之
九州電力株式会社佐賀支店 技術部通信ソリューショングループ長	日當 裕二
ニシム電子工業株式会社佐賀支店 支店長	江頭 嘉則
佐賀シティビジョン株式会社 営業部広告課課長	原田 陽介
株式会社佐賀新聞社 統合編集本部メディア局コンテンツ部部長	林 大介
株式会社佐賀電算センター システム本部 システムサービス事業部インフラビジネス部部長	富崎 智彦
株式会社プライム 企画営業部部長	青木 孝広
有限会社佐賀情報ビジネス 代表取締役	江島 光代
特定非営利活動法人シニアネット佐賀 理事長	香月 幸雄

特定非営利活動法人シニア情報生活アドバイザー佐賀 理事長  
坂井 民雄  
公益財団法人佐賀県産業振興機構 副理事長  
林 靖生  
唐津ビジネスカレッジ 教頭  
下木 祐二  
佐賀コンピュータ専門学校 事務長  
堤 和義  
佐賀大学 経済学部教授  
羽石 寛志  
神崎市 企画課課長  
音成 栄志  
江北町 総務政策課課長  
山中 博代  
佐賀県ネットワーク・セキュリティ対策協議会 事務局  
秀島 邦彦

**【監事 2名】**

株式会社ドコモビジネスソリューションズ 九州支社佐賀支店支店長  
足立 正昭  
鳥栖市 政策部情報政策課次長兼課長  
山本 英規